



連合自治会ニュース

連合自治会長 花村 誠

本年度も残り少なくなりました。この一年は内外ともに様々な出来事が多かったと思っています。私ども連合自治会では皆様のご理解とご協力をいただき、主要な課題に取り組み、概ね成果を挙げられたものと考えています。22年度を振り返り、残された問題などは来年度のステップに組み込み、まちづくりを進めたいと思います。

- 1) 「まちづくり」は「人づくり」であると言われる。いくら生活環境が整備されたとしても、そこに住んでいる住民同士の心が通い合っていないまちづくりでは、本当のまちづくりが出来ているとは言えないのではないのでしょうか。その為には日常の行動や、スポーツや文化活動を通して人と人とのふれあいがまちづくりの基となり、地域も元気になりまた災害の時や防災活動の充実などに向けて大きな力になると思っています。この点でも皆様のご協力をお願いします。
- 2) さて東西小学校の統合問題については、前回に「市行政にボールを投げてあり、この返球を待って全力で取り組みます」と申し上げました。この3月中に、この件については連合自治会の会長・副会長で市の教育委員会との対話を予定していて、これまでに連合自治会として提示した内容に対する具体的な回答を得られるように最善をつくしたいと思っています。これにより、永年にわたる地区としての課題の解決を急ぎたいと思います。



自治会活動の紹介

京町西自治会

京町西自治会長 岩田忠幸

京町西自治会は、橋北地区の東西南北のほぼ中央に位置し、7町の自治会と境界を有しており、他自治会との協力、連携、コミュニケーションが大切だと考えております。私達の町も高齢化が進み、70歳以上の方が30%を占めますが、ご高齢者方々の自治会への参加、協力で成り立っており感謝しております。一方、町内には地場産業、商店や自営、企業、勤めの人、リタイアメント、e t c バランスの良い構成に成り立っていますが、それだけに、考え方や、価値観の違いも多いと推察致します。

自治会の本質は何かを頭に置きつつ、地域空間の管理、すなわち行政では行き届かないであろう所の安心・安全・環境等の維持向上や助け合いを、会員皆様の協力で、出来る範囲内で行う事に努めています。何をするのも、基本は自治会会員 皆様の、日頃の真のコミュニケーションと課題の共有、理解と協力参画で成り立つと思っています。皆様に自治会活動の現状と必要性を、より知って頂くために、京町だよりを2回～3回/月の頻度で発信しています。自治会の皆さんがここに住んで良かった、「愛・優しい・明るい・寛大・楽しく、笑って」の言葉が「ピッタリ」の生活環境を目指していきたいです。



橋北地区連合自治会 文化・広報部

発行責任者 花村 誠

編集責任者 高波 功